

出張命令書 兼 配車申請書 兼 出張旅費等計算書

決裁	会長	常務理事	課長	係長	主任
	原	小林弘		松村	

専決区分: 会長決裁

命令日: 令和 6 年 9 月 19 日

下記のとおり、出張(飯田下伊那圏外)を命ずる。

※開催通知等(写)添付 ※経路等の資料・請求書等添付

期間	出発予定: 令和6年10月8日 12時00分 ~ 到着予定: 令和6年10月9日 17時30分		1泊2日
用務	介護福祉EXPO 展示会視察		用務先 幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区)
出張職員	所属	氏名	所属 氏名
	常務理事	小林 弘	在宅サービス課上郷サービスセンター
	総務課		施設サービス課第二飯田荘
	施設サービス課飯田荘		総務課

配車申請書(公用車を使用する場合には記入)

公用車 配車申請	<input type="checkbox"/> 954(フィット) <input checked="" type="checkbox"/> 1859(セレナ) <input type="checkbox"/> その他 ( )	ETC使用有無	有
			※目的地が北は辰野以上、南は県外

出張旅費等計算書(日当、旅費、研修費等が発生する場合には記入)

会計年度	令和 6 年度				区分			支出区分			複数区分からの支出	
	事業	拠点	サービス	その他	事業	施設	その他	無 以下のとおり				
事業区分	社会福祉事業				1	1	4	○				
日当・旅費	日当	1日 1,100円 × 2日 × 6名 (100km以内を除く) ※100kmの判断は、事務局から目的地市町村社協までの距離で判断する						旅費小計①		13,200円		
	電車賃	駅~	駅	片道	円 ×	×	名	0円				
	急行・特急	駅~	駅	片道	円 ×	×	名	0円				
	バス代	~		片道	円 ×	×	名	0円				
	自家用車	~		片道	km × 2 ×	37円		0円				
	宿泊料	1泊	7,455円 (1泊上限10,000円) ×				1泊 ×	6名	44,730円			
	旅費(電車賃~宿泊料)小計②										44,730円	
勘定科目	大	2	中	2	旅費額合計(旅費概算払請求額) ①+②				57,930円			
研修費	研修参加費・会議負担金等				円 × 名				0円			
	研修・会議資料代等				円 × 名				0円			
	勘定科目	大	3	中	4	研修費合計(研修費概算払請求額) ③				0円		
旅費日当・研修費合計								①+②+③		57,930円		

会長	原	常務理事	小林	課長		係長	松村	係	牧内	村松	下	毛	藤	田
----	---	------	----	----	--	----	----	---	----	----	---	---	---	---

復 命 書

令和 6 年 10 月 10 日

飯田市社会福祉協議会長 様

所 属 ; 総務課

職氏名 ; 山上 芳雄



下記のとおり復命します。

記

復命事項	内 容	メディカルジャパン東京 (介護・福祉 EXPO)
	期 間	令和 6 年 10 月 9 日 10 : 00 から 令和 年 月 日 12 : 00 まで 1 日間
	場 所	幕張メッセ (千葉市美浜区中瀬 2-1)
	同行者	小林常務理事、飯田荘 [redacted]、総務係 [redacted]、上郷ダイ [redacted]、 第二飯田荘 [redacted]、総務課 [redacted] (6名)

復命事項	<p>別紙のとおり (簡単な復命事項は、以下へ記入のこと)</p> <p>介護・福祉 EXPO</p> <p>日程 令和6年10月9日(水) 10:00~</p> <p>場所 千葉県 幕張メッセ</p> <p>内容 介護、福祉製品、サービス等展示会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護用品、機器</li> <li>・介護 ICT、DX 支援、見守りサービス</li> <li>・採用、教育、人事管理</li> <li>・介護予防、生活支援</li> </ul> <p>※病院、薬局等展示会併催</p> <p>所感</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各ブースでは、介護用品のほかに、業務管理や見守りシステム等の製品など、ICT、DX 化の促進に向けた商品や、介護人材確保に向けた、特定技能人材、採用支援事業など、昨今の介護保険業界の課題解決につながる製品やサービスが紹介されており、今後当会で進めている ICT 化、効率化など業務改善に必要な情報を得ることができた。</li> <li>・特定技能実習生の受け入れについては、国により、人材の環境への適応、残留意思などの違いや、業者によって仲介だけでなく事前教育、サポートなど充実した事業展開を行っていることなど、今後の外国人採用の検討を行う上で参考になった。</li> </ul>
------	--